

平成19年度 第2回がん講演会

～スピリチュアルケア、 苦悩する人のこころのケア～

<講師>



六甲病院緩和ケア病棟
チャプレンとカウンセラー

ぬまの なおみ
沼野 尚美先生

日時 : 平成20年3月1日(土)

13:30～15:30

場所 : 福井県立病院 3階 講堂

■プロフィール

武庫川女子大学薬学部卒業。神戸ルーテル神学校修士課程終了(神学修士号取得)。ケンシントン大学大学院行動科学研究科修士課程終了(心理学カウンセリング修士号取得)。病院薬剤師から病院チャプレンやカウンセラーに転職。チャプレンとしては淀川キリスト教病院、姫路聖マリア病院などを経て、カウンセラーとしては日本バプテスト病院などを経て、現在、六甲病院緩和ケア病棟勤務。チャプレンとカウンセラーを兼職。京都ノートルダム女子大学非常勤講師。7つのホスピスで勤務し、2500人以上の方々の生と死に関わってきた。専門は癌患者とその家族の精神的援助と宗教的援助。著書「癒されて旅立ちたい」佼成出版社2002年「共に生きる道」佼成出版社2004年

「チャプレン」とは・・・

辞書的には「礼拝堂付きの牧師(司祭)、(大学・病院などの)施設付きの牧師、軍付きの(従軍)牧師、(刑務所の)教戒師」のことを指します。

医療現場においては、ホスピスなどの終末期医療で、患者やその家族の「心のケア」に欠かすことのできない仕事です。

